

令和4年度

第19回 広島県中学生創造ものづくり教育フェア開催案内

(第22回 全国中学生創造ものづくり教育フェア 広島県予選)

1 趣旨

広島県内の中学生が競技会や作品展を通して、「ものづくり学習」の成果を発表し、表彰することにより、ものを創る喜びを味わう機会とし、「ものづくり」への関心・意欲を高揚させる。※広島県大会は全国大会、中国・四国地区大会の予選をかねる。

2 主催 広島県中学校教育研究会 技術・家庭部会

3 後援 広島県教育委員会 (予定)

4 実施内容 (部門) 創造アイデアロボットコンテスト
生徒作品コンクール
ものづくり競技会

(1) 創造アイデアロボットコンテスト

1 日程 令和4年11月13日 (日) 9:00~

2 場所 広島市立幟町中学校

3 実施競技

①基礎部門 ②計測・制御部門 ③応用・発展部門 ④パフォーマンス部門

詳細については、「全日本中学校技術・家庭科研究会の創造アイデアロボットコンテスト全国中学生大会 (http://www.ajgika.ne.jp/~robo/)」を参照ください。

4 参加費 1チーム 500円

5 申し込み

① 仮申し込み 令和4年8月19日 (金)

中国・四国地区予選大会への選出数を調整するため、参加予定部門とチーム数をロボコン事務局までE-mailにてご連絡ください。

② 正式申し込み 令和4年10月28日 (金)

申込書(Excel)を県Webページよりダウンロードして必要事項を入力し、上記期限までにロボコン事務局にE-mailにて送付してください。なお、職印を押印した申込書は参加費と一緒に大会当日にご持参ください。

■ロボコン事務局

〒730-0014 広島市中区上幟町 6-29

広島市立幟町中学校 (担当: 荻野 哲也)

TEL 082-221-4421 FAX 082-211-3471 E-mail tetsukaz@cc22.ne.jp

(2) 生徒作品コンクール

1 日程 令和4年9月以降 (未定) 受付・搬入・審査 (未定)

2 会場 (未定)

3 選考の流れ

「ものづくり委員」と「選考会」に参加された先生方の投票 (審査) により、選考基準に達したものを「生徒作品コンクール (全国大会)」(技術3点、家庭3点、計6点)を広島県代表の推薦作品とします。全国大会要項により今年

度も全国は写真および審査資料による予備審査を行い、予備審査通過作品の審査を行います。作品展示は行いません。また、2人以上で共同制作した作品の全国への推薦は各分野1作品までとします。但し「中国・四国地区生徒作品展」は、全国の選考基準に達していない場合でも推薦することがあります。

4 募集作品 各ブロックから選出された創造作品 (基本は全国大会の規格と同一)

(1) 部門

I 部門 (授業内製作作品)

総製作時間 (設計・製作を含む) 数の内、80%以上の時間が教科の授業中に創造制作した作品部門 (総合的な学習の時間、放課後の活動、部活動、休み時間等は、教科の授業中の制作活動とみなしません。必修授業で制作した作品のみをI部門とする。

II 部門 (自主製作作品)

I 部門 (授業内製作作品) に該当しない部門 (総合的な学習の時間、長期休業や放課後の活動、休み時間等で制作したもの)

(2) 応募資格と制限

【応募資格】

県内の中学校に、令和4年度在学している生徒が制作した作品であること。**特別支援学校・学級の生徒、2人以上で制作した作品については、II部門 (自主製作作品) のみとする。**

【作品の大きさの制限】縦+横+高さ=160cm以下 重量25kg以下

【作品製作費の制限】I部門は、製作費が5,000円以下であること。

【制限に関する追記事項】

①全国大会の選考基準を満たさないものは、全国大会への出品は行わない。

②作品を展開して縦+横+高さ=160cmを超えていても、可動させたり、折り畳みしたりして超えていない状態で作品として成立する場合は全国大会への出品対象となります。ただし、衣類 (浴衣・ドレス等) は別扱いとする。

③**著作権、知的財産権に配慮をした作品であること。作品に関しては全日中HP等で公開されますの、キャラクターの入った作品は出品されないようお願いします。(例 ディズニー、はらぺこあおむし等)**

④全国大会の選考基準以外での作品は、審査対象外として推薦できませんが、中国・四国地区生徒作品展は審査対象となります。但し、**著作権、知的財産権に配慮をした作品であること。**

5 出品の流れ

各ブロック (※ものづくり委員が技術分野・家庭分野各1名選出されている研究単位を1ブロックとする) で、技術分野・家庭分野それぞれ5~10点選出し、出品する。作品は、**各担当が委託された方が**直接会場に搬入すること。

※ブロックでの選考が難しい場合には、各校が直接作品を出品してもよい。

※事前に申込書を9月28日 (水) までに事務局へ送付すること。(県Webページよりダウンロード)

※作品には必ず作品票を付けること。(県Webページよりダウンロード)

※全国へ推薦された作品は後日、応諾書と審査資料を提出すること。

(全日中Webページよりダウンロード)

6 選考方法

「ものづくり委員」と「参加された先生方」による審査・投票

■生徒作品コンクール事務局

〒738-0301 廿日市市吉和 1555-1

廿日市市立吉和中学校 (担当: 木下 博之)

TEL 0829-77-2010 FAX 0829-77-2013 E-mail t-hat2123@hatsukaichi-edu.jp

(3) ものづくり競技大会

① 木工チャレンジコンテスト (技術分野)

- 1 課題
与えられた材料を活用して、生活や社会の問題を木工の技術により解決できる作品を設計・製作すること。また、木材加工の技術が優れていること。
※課題作品の詳細は「全日本中学校技術・家庭科研究会の木工チャレンジコンテスト」
(<http://www.ajgika.ne.jp/~mokkou/>) を参照ください。
- 3 審査 **令和4年9月29日(木)**
※参加を希望される学校は、申込書・中四国ブロック予選要項などを送付しますので木工チャレンジコンテスト事務局まで連絡をしてください。
- 3 審査の流れ
※応募数に応じて事務局にて選出
※中四国ブロック大会への推薦枠 若干名
※全国大会への推薦枠 中四国ブロックより2名

■木工チャレンジコンテスト事務局

〒738-0301 廿日市市吉和 1555-1

廿日市市立吉和中学校 (担当: 木下 博之)

TEL 0829-77-2010 FAX 0829-77-2013 E-mail t-hat2123@hatsukaichi-edu.jp

② 「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール (家庭分野)

- 1 課題 『バッグ (ショルダーバッグ, トートバッグ, リュックサックなど)』
※製作の注意点や審査項目は全国大会の実施要項に準ずる。使用する布の大きさや素材に制限あり。(全国大会からの通知「昨年度、アイデアバッグ部門と生徒作品コンクールの両方にエントリーしている作品がありました。多くの生徒に参加していただきたい観点から、どちらかに絞って参加をお願いします。」)
- 2 申し込み
(1) 参加申し込み
※参加を希望される学校は、展示会場調整のため、ものづくり競技会家庭分野事務局まで連絡してください。
(2) 提出物
①参加申込書 (応諾書)
②『バッグ (ショルダーバッグ, トートバッグ, リュックサックなど)』
③「バッグ製作レポート」のカラーコピー1部
①③は全日本中学校技術・家庭科研究会 Web ページよりダウンロード
- 3 審査 **令和4年9月29日(木)**
※全国大会への推薦枠 2名 (各都道府県から推薦された生徒の中から、全国大会への出場者が全国大会事務局によって選考される。)
- 4 作品の展示と返却
応募作品は、県大会の審査終了後返却する。(※全国大会は zoom を使ったオンライン開催です)

③ 「あなたのためのおべんとう」コンクール (家庭分野)

- 1 課題 「あなたのためのおべんとう」レポート
※「魚を使った調理」を主菜とし、その他規定課題や審査項目全国大会の実施要項に準ずる。甲殻類 (エビ, イカ, カニ) は、規定課題とはみなさない。
- 2 申し込み
(1) 参加申し込み
※参加を希望される学校は、展示会場調整のため、ものづくり競技会家庭分野事務局まで連絡してください。
(2) 提出物
①参加申込書 (応諾書)
②「あなたのためのおべんとう」レポート 1部
③おべんとうの調理動画
※様式は全日本中学校技術・家庭科研究会 Web ページよりダウンロード
- 3 審査 **令和4年9月29日(木)**
※全国大会への推薦枠 1グループ (各都道府県から推薦されたグループの中から、全国大会への出場グループが全国大会事務局によって選考される。)
- 4 作品の展示と返却
応募レポートは、審査終了後返却する。

■ものづくり競技会 家庭分野事務局

〒739-1733 広島市安佐北区口田南九丁目 13-1

広島市立口田中学校 (担当: 福岡 千佳)

TEL 082-843-9511 FAX 082-843-8536 E-mail fukuoka-ch44@edu.city.hiroshima.jp

この他、主催団体が異なりますが、例年全国中学生創造ものづくり教育フェアにて以下のようなコンテスト、コンクールが催されています。(県事務局を通さず、各校で参加手続きをしてください。)

■第25回技術教育創造の世界「エネルギー利用」技術作品コンテスト

主催: 日本産業技術教育学会

URL <http://www.jste.jp/enecon2/>

身の回りにおけるエネルギーの利用を主テーマとした作品のコンテストです。

一次審査 書類審査 (10月初旬)

二次審査 動画審査 (12月初旬, 一次通過者)

募集期間: 令和4年8月15日(月) ~ 9月23日(金) 必着

■第22回毎日パソコン入力コンクール・プログラミングコンテスト

主催: 毎日新聞社 日本パソコン能力検定委員会 URL <https://www.maipaso.net/>

全日本中学校技術・家庭科研究会 URL <http://ajgika.ne.jp/fair.html> プログラミングコンテスト

参加資格・選抜の方法

◇予選大会: 中学生であればどなたでも参加できます。

◇全国大会: 第22回毎日パソコン入力コンクール6月大会, 秋季大会で出場権を得た中学生18名

予選大会: 令和4年6月1日(水) ~ 10月20日(木)